

。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2013. 3. 11

下水道機構の『新技術情報』 第83号

(財) 下水道新技術推進機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。

本日3月11日、東日本大震災の発生から2年が経ちました。震災で亡くなられた方々のご冥福と、今なお、避難生活を余儀なくされている皆さまへ改めてお見舞い申し上げます。

さて、今週も機構メールマガジン『新技術情報』第83号をお届けします。

業務に、Tea Breakにどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

- ・2/28(木)に水処理新技術実用化評価委員会を開催しました
- ・2/26(火)に高知県下水道地震・津波対策検討委員会が開催されました

##### ■機構の動き

- ・今週は、3/12(火)に下水道新技術セミナーを、3/13(水)に下水道におけるICT活用のあり方に関する検討会及び建設技術審査証明書交付式を、3/14(木)に技術サロン開催します

##### ■Tea Break

- ・冬道運転について (北国育ちのY. Sさんからの投稿です)

##### ■まる子のゆいまーる♪

- ・まる子は春の陽気に誘われて、東京散歩に出かけました。

##### ■国からの情報

- ・3月8日付下水道ホットインフォメーション

。○。○。

インフォメーション (最新の話です)

。○。○。

●2/28に平成24年度第3回水処理新技術実用化評価委員会を開催し、最終報告：2件について、審議を行いました

はじめに、福岡市と共同研究を行っている「NADHセンサーを用いた風量制御による窒素除去法に関する実用化研究」について審議が行われました。本研究は、福岡市の東部水処理センターにおいて、平成23年12月から14か月間で得られた水質データについて、審議を行いました。水質処理については窒素については年間平均値約9.0mg/l、リンについては年間平均値約0.30mg/lといずれも良好な処理結果が得られており、これにより博

多湾流域別下水道整備総合計画の TN で 9.0mg/l、TP で 0.4mg/l(各々年間平均値)という厳しい目標値に対し、本処理方式であればこの目標水質を達成することが可能であるとの審議を得ました。また、当該処理方式の消費電力の試算を行うと、既設の担体添加型 A20 法よりも約 20%程度少なくなる試算となり、より省エネな処理方式として審議を得ました。本審議結果については後日開催される技術委員会にて最終答申を受ける予定です。

次に、東京都との共同研究である「雨水吐口付近に設置可能なコンパクトな合流改善技術に関する実用化研究」について審議が行われました。本研究は、貯留施設の建設が困難な地域等での合流改善対策（吐口対策）技術の一つとして、東京都と共同研究を行っているもので、昨年度からの継続案件です。本委員会では、平成 24 年 5 月から 9 ヶ月間実施した雨天時の全 23 回の結果に加え、スクリーン位置低下試験の結果、技術資料案の概要等が報告され、BOD や SS の除去率等の評価結果についての最終的な確認が行われました。

本審議結果については、後日開催される技術委員会にて最終答申を受ける予定です。

●2/26 に「第 2 回高知県下水道地震・津波対策検討委員会」が開催されました。

高知県では、東日本大震災の事例や新たな知見に基づいて、県内の下水道施設における地震・津波対策を推進するため、各下水道施設で何が最優先される対策か、被害を受けた下水道のサービスをどう回復するのかなど、地域の実情に応じた社会システムとしての「下水道が有すべき機能」が確保されるよう地震・津波対策の道筋を示す『高知県下水道地震・津波対策ガイドライン』（以下『ガイドライン』）作成に取り組んでいます。

第 2 回委員会では、仙台市 建設局 下水道経営部 下水道計画課 主幹 甲野藤 弘憲様を講師として招き、東日本大震災における仙台市下水道の取り組みについて講演いただいた後に、高知県下水道地震・津波対策検討委員会の役割と下水道地震・津波対策ガイドラインの枠組み、地震・津波被害の想定方法と地震被害想定結果、地震・津波ガイドラインの策定方針について議論されました。委員会の内容については近日中に高知県の HP に掲載予定です。（前回委員会の内容は以下のアドレスをご覧ください。

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/171801/daiikkaikouchikemngesuidoujishinntunamitaisaku.html> )

次回委員会が 3/25 に予定されており、ガイドラインの方向性と素案についてご議論いただく予定です。（ご質問、ご相談は研究第一部までお願いします。）

---

。 。 。

機構の動き （機構の行事予定です）

。 。 。

●3/12(火) 第 57 回 下水道新技術セミナー <東京会場>

●3/13(水) 平成 24 年度第 3 回 下水道における ICT 活用のあり方に関する検討会

●3/13(水) 平成 24 年度 建設技術審査証明書交付式

●3/14(木) 第 313 回 技術サロン

※参加お申し込みはこちら → <http://www.jiwet.jp/school/school-07-313.htm>





ついて【国総研】

現在、国土交通省では、従来下水道計画検討プロセスとは異なった新しいアプローチとして、厳しい地方財政を前提とした投資可能額を設定し、新しい手段の活用を検討したうえで、どのような下水道運営（施設建設及び維持管理等）をめざすことができるかを検討することを目的として、先進的経営モデルプロジェクトである「コストキャップ型下水道」調査を進めております。

そこで、低コスト型の下水道手法について広範囲に情報を収集することを目的として、この度、「コストキャップ型下水道」に資する、低コスト型の下水道関連製品、下水道整備手法、維持管理手法、事業運営手法等について、アンケート調査を実施します。詳細については、下記 URL をご覧ください。

<http://www.nilim.go.jp/lab/ebg/costcap.html>

●平成 25 年度から 3 年間で計画期間とする「東京都下水道事業 経営計画 2013」を策定しました！【東京都】

今回策定した「経営計画 2013」は、インフラ老朽化や大規模地震への備えなどの希求が強まっていることを踏まえ、再構築や震災対策などの拡充やスピードアップなど、都民の安全・安心を支える取組を一層充実させたことを大きな特長としています。さらに、現行の経営計画を踏まえつつ、以下の 3 点を盛り込んだ、中長期的計画の性格も備えた計画としています。

#### 1 下水道経営の視点での事業の見直し

(1) 経営方針である地球環境と下水道の本来目的である水質改善の両立を図る！

・施設の増設や使用電力の増加を必要としない準高度処理の早期導入や消費エネルギーを増やさない高度処理、水質指標とエネルギーの二軸管理などの取組を進めます

(2) 未来永劫良好な下水道サービスを安価に提供できるよう、電力コストの大幅増などの厳しい環境下で維持管理コストの縮減と各施策の両立を図る取組を進める！

・維持管理コストを下げるための投資としての第三世代焼却炉（エネルギー自立型）、設備アセットマネジメントに基づく再構築、点検補修の見直しなどに取り組みます

#### 2 アウトカムの視点での事業見直し

・社会的要請に応える施策である「再構築」には道路陥没削減、「浸水対策」には浸水解消の目的化や合理式では浸水が起きないはずの浅く埋設された幹線や河川沿い流域への効果的な基幹施設の整備、「合流式下水道の改善」には中々進まない吐口対策に代わり水再生センターで確実に 2 倍の汚濁負荷を削減できる高速ろ過の導入や放流回数の削減効果を示すための改善前の回数測定など、「震災対策」には耐震化・耐水化など安全・安心施策のスピードアップなどの取組を進めます

#### 3 東京下水道の中長期的マネジメントの方向性を提示

・再構築について東京下水道のアセットマネジメントの考え方を見える形で示すとともに、財政フレームや執行体制を含めた局のマネジメントの骨組みを示すなど、全施策に中長期的な目標を設定することに加え、その達成に向けた直近 3 年間の取組を提示し、これらを基に今後も増加する再構築の財源として、枝線への国費導入の必要性を訴えたり「下水道技術実習センター」の整備などによる局職員を含む下水道界全体の技術継承にも取り組んでまいります

※詳しい内容はこちらをご覧ください

<http://www.gesui.metro.tokyo.jp/jigyou/keieikeikaku/keikaku2013.htm>

<再掲>

講演会等の開催案内です。既にホットインフォメーションでお知らせしていますが、開催前の講演会等について再掲します。参加申込等については、HP等をご確認ください。

■3月12日に東京で、19日に大阪で「下水道新技術セミナー」を開催します

【下水道機構】

(3月12・19日開催)

[http://www.jiwet.jp/school/school-02\\_057.htm](http://www.jiwet.jp/school/school-02_057.htm)

→3月1日掲載

■フォーラム「京都大学—清華大学環境技術共同研究・教育センターに期待するもの」の開催について【京都大学日中センター】

(3月10日開催)

[okamoto.seiichiro.8s@kyoto-u.ac.jp](mailto:okamoto.seiichiro.8s@kyoto-u.ac.jp)

→2月22日掲載

■「老朽化した埋設カルバートの復旧に関する研究報告会」(既設および更生管きよの力学挙動と設計に関する技術資料の技術説明会)の開催について【地盤工学会】

(4月18日開催)

[http://www.jiban.or.jp/index.php?option=com\\_content&view=article&id=1395&Itemid=78](http://www.jiban.or.jp/index.php?option=com_content&view=article&id=1395&Itemid=78)

→2月22日掲載

■研究集会「取付管の今日的課題」の開催について【NP021 世紀水倶楽部】

(3月27日開催)

<http://www.21water.jp/j-sched.htm>

→2月8日開催

=====

【参考情報】

◆土浦市が危険度マップ 2万棟、液状化の恐れ <3/1 茨城新聞>

[http://ibarakinews.jp/news/news.php?f\\_jun=13620591005857](http://ibarakinews.jp/news/news.php?f_jun=13620591005857)

◆指定廃棄物【震災2年】 <3/2 時事通信>

[http://www.jiji.com/jc/c?g=tha\\_30&k=2013030200227](http://www.jiji.com/jc/c?g=tha_30&k=2013030200227)

◆浦安 液状化遺構ひっそり完成 <3/2 東京新聞>

<http://www.tokyo-np.co.jp/article/national/news/CK2013030202000108.html>

◆津波、浸水深30センチで動き困難 警報後、すぐに避難を <3/3 MSN 産経ニュース>

<http://sankei.jp.msn.com/affairs/news/130303/dst13030321120011-n1.htm>

◆汚泥焼却灰処理方法は、シンポで市民ら100人学ぶ／横浜 <3/3 神奈川新聞>

<http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1303020032/>

◆浸水3メートル未満は2階避難 洪水対策マップ改定案 <3/4 日本経済新聞>

[http://www.nikkei.com/article/DGXNASDG04044\\_U3A300C1CR8000/](http://www.nikkei.com/article/DGXNASDG04044_U3A300C1CR8000/)

◆岐阜大に合併浄化槽の技術研究所、寄付受け4月設置 <3/5 岐阜新聞>

[http://www.gifu-np.co.jp/news/kennai/20130305/201303051033\\_19482.shtml](http://www.gifu-np.co.jp/news/kennai/20130305/201303051033_19482.shtml)

◆液状化対策:地下水位低下工法、最も有効 潮来市検討委員会 /茨城 <3/6 毎日新聞>

<http://mainichi.jp/area/ibaraki/news/20130306ddlk08040171000c.html>

～ 以上、国からの下水道ホットインフォメーションより～

---

発行元：財団法人 下水道新技術推進機構 企画部

〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F

TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20121130/>

○コラムの正解はこちらから

→ <http://www.jiwet.jp/newsletter/20121130/seikai3.pdf>

---